



志峰祭運営を通して

実行委員長  
電気制御システム工学科 4年  
高橋和希

今年の志峰祭のテーマは「beginning」でした。新元号「令和」となり、富山高専が統合10周年を迎えた節目の年であり、次の時代の幕開けに、新しいことに挑戦する！という思いをこめ、実行委員会のみんで決めました。2月に実行委員会を立ち上げたところから当日までの道のりは長いようで終わってみれば一瞬のように感じています。準備を進めていく中で当日に近づくと、仕事量も増え、不安と緊張が増していきましたが、志峰祭が終わり、「楽しかった」という声を聞き大きな喜びと安堵に変わりました。今回の志峰祭の運営を通して本当に貴重な経験をさせていただいたと思っています。最後に、志峰祭実行委員会、教職員、その他志峰祭を支援していただいた全ての方々から感謝を申し上げます。

志峰祭を終えて

ステージ企画部門長  
電気制御システム工学科 4年  
砂子隼輝

志峰祭の準備が本格的に動き出したのは、7月でした。不慣れた役割だったため、当初は活動予定よりかなり遅れてしまい、志峰祭運営に関わる様々な方々に迷惑をかけてしまいました。しかし、先生方から叱咤激励、実行委員や友人の協力もあり、徐々に遅れをとり戻していきました。そして、最終的には無事志峰祭を終えることができました。一人では成し遂げられなかったです。力を貸して下さった方々に感謝したいです。ありがとうございました。

高専祭に携わった皆様へ

音響・照明部門長  
機械システム工学科 4年  
高慶泉美

私は志峰祭では、カラオケ大会やコスプレ大会に出場する傍ら、音響・照明の長として準備に携わりました。楽しく、大きな失敗もなく志峰祭を終えることが出来たので、まずはそれを嬉しく思います。今回の志峰祭で分かったことは、この僅か2日間の行事が多くの人の頑張りの上で成り立っているということです。業者の方々、先生方、音響・照明委員の皆様、また、この高専祭を楽しんで下さった方々に感謝しています。

志峰祭感想

模擬店部門長  
機械システム工学科 4年  
本馬航平

私は今回の志峰祭で模擬店部門長として参加しました。模擬店部門の仕事は模擬店を出店する団体やレンタル品を借りる業者と何度も連絡をとり、準備期間中はとても忙しかったですが、前日準備や片付けのときもスムーズに進まず大変でしたが、先生方、他部門の実行委員、模擬店部門に関係ない友達が協力してくれたことで無事に終える事が出来ました。大変でしたが無事に模擬店が運営されてとてもやりがいを感じました。ご協力してくださった方々ありがとうございました。

ニュース&トピックス

専攻科生が国際会議で優秀ポスター賞を受賞

11月8日(金)と9日(土)に長岡技術科学大学で開催された4th STI-Gigaku 2019において、エコデザイン工学専攻2年の大門貴寛さんが「Fabrication of Cu<sub>2</sub>VO<sub>4</sub> thin films by Mist CVD method」を発表し、優秀ポスター賞を受賞しました。STI-Gigakuは、国連の「17の持続可能な開発目標(SDGs)」の達成を目的に、国内外の高専・大学、研究機関、企業等との連携により、研究成果を発信・共有し、教育研究の展開、国際的ネットワークの形成に取り組むことを目的とした国際会議です。

東海北陸地区高専英語プレゼンテーションコンテストで第1位獲得

11月9日(土)、鳥羽商船高専にて、第13回東海北陸地区高専プレゼンテーションコンテストが開催されました。東海北陸地区の高専から7名の選手が出場し、参加人数こそなかったものの、近年にないハイレベルな大会となりました。本校からは、校内予選を勝ちぬいた3名の選手が出場し、ハイテムニスホンさん(国際ビジネス学科5年)が「Enemy in Our Pockets」と題したプレゼンテーションで優勝し、加藤孝明さん(同学科3年)が3位に入賞しました。惜しくも入賞を逃したものの、小倉端重さん(物質化学工学科1年)も流暢な英語で力強いプレゼンテーションを行いました。

実用英語技能検定で1級に合格

2019年度第2回実用英語技能検定(英検)において、本校学生が見事1級と準1級に合格しました。1級に合格したのは国際ビジネス学科4年の若林幸音さんです。1級は「大学上級程度」(英検IPより)であり、合格は大変珍しいことです。若林さんは3年次にカナダに1年間留学し、帰国後も自主的な勉強を継続しています。また、同学科3年加藤孝明さん、4年林勇希さんは準1級に合格しました。

高校生ビジネスプラン・グランプリのベスト100に入選

第7回高校生ビジネスプラン・グランプリのベスト100に本校の学生が入選しました。入選したのは、国際ビジネス学科1年の小村初子さんと開はのさんのグループで、開発プラン名は「完全させ隊 WithT」です。同グランプリは日本政策金融公庫が実施し、全国の409校から3,808件の応募があったものです。小村さん・開さんのプランは、学食の食品ロス削減する「完全アプリ」で、登録するとポイントが付与され、クーポンが発行されるというシステムを提案したものです。

JICA 課題別研修で中央アジア諸国の大学等関係者が本校を訪問

10月8日(火)、JICA 課題別研修「日本型工学教育を活用した高度産業人材育成」のプログラムを受講する、中央アジア諸国の大学等関係者(カザフスタン2名、キルギス2名、タジキスタン2名、トルクメニスタン1名、ウズベキスタン1名)が本校を訪問しました。講座を始めるに際して、賞雅寛而校長より、歓迎あいさつと本校教育についての紹介がなされました。続いて、国際ビジネス学科の取り組みを松原義弘学科長と宮崎衣澄准教授から、商船学科の取り組みについて同学科の保前友高教授から、それぞれ説明いたしました。実験実習設備の見学、商船学科5年生を交えての質疑応答、臨海実習場や若潮丸の視察も実施しました。

秋の叙勲で本校関係者3名が受賞

11月3日(日・文化の日)付で発表された秋の叙勲において、3名が受賞いたしました。米田政明元校長(名誉教授)が瑞宝中綬章、関場鐵也名誉教授が瑞宝小綬章、総務課の古川和男運転手が瑞宝単光章に叙せられました。米田元校長は、富山工業高専を務めた後、富山工業高専と富山商船高専の最後の校長をそれぞれ務め、2009年の再編統合に大いに尽力され、新生・富山高専専門学校初代校長の重責を担われました。関場先生は、富山化学の技術者から富山工業高専の有機化学担当教員に転じられ、ハレーボール部の指導者としても活躍されました。古川さんは、43年間の長きにわたって運転手として勤務され、現在も嘱託職員として、その任にあたっておられます。

ロシアの教育機関関係者が本校を訪問

11月6日(水)、日露交流プログラムの一部が本校で実施され、ロシアの教育機関関係者が本校を訪問しました。本訪問は、公益財団法人国際文化フォーラムが平成27年度から実施する日本の高等学校における「ロシア語教育」と、ロシアの教育機関における「日本語教育」をつなげ、日露の若い世代間の相互理解を図るための交流プログラム(日露交流プログラム)に本校が参加しており、実現したものです。はじめに、柴田博司副校長から挨拶があり、その後、国際ビジネス学科2年生とロシア語での発表やインタビューを行うなどの交流授業を展開しました。また、日本文化体験として、茶道部員によるお抹茶・お点前を体験したほか、剣道部の見学を行いました。

フィンランドのヴァーサリュセオ高等学校との交流活動

11月6日(水)から7日(木)にかけて、本校と交流協定を締結しているフィンランドのヴァーサリュセオ高等学校の学生16名・教員2名が本校を訪問しました。この協定は、本校教職員及び学生との交流などを目的とするもので、両機関の交流を促進させ、連携事業を通じた教育・研究の発展を目指しています。6日に射水キャンパス、7日に本郷キャンパスをそれぞれ訪れ、ウェルカムパーティー、本校学生との交流授業、キャンパスツアー、ポスターセッションや部活動(メカテック部)見学を通じて交流を深めました。

学校への連絡先	【本郷キャンパス】	【射水キャンパス】
代表連絡先	〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL 076-493-5402 FAX 076-492-3859	〒933-0293 射水市海老江線合1番2 TEL 0766-86-5100 FAX 0766-86-5110
欠席・遅刻の連絡	学務課教務担当：TEL 076-493-5405	学生課教務担当：TEL 0766-86-5145
授業料免除・奨学金課外活動	学務課学生担当：TEL 076-493-3590	学生課学生担当：TEL 0766-86-5135
学生寮関係	学務課学寮担当：TEL 076-493-5499	学生課学寮担当：TEL 0766-86-5133
FAXによる連絡	学務課：FAX 076-493-5488	学生課：FAX 0766-86-5130

# TOYAMA

## 高専通信

Vol.29 2020/1  
富山高等専門学校広報誌

1月号

目次

- 2 志峰祭
- 3 校外研修・遠足(2年生)
- 4 インターンシップ先一覧(4年生)
- 5 県内工場見学・企業見学(3年生)
- 6 県外工場見学・流通見学・乗船実習(4年生)
- 7 高専ロボコン2019 東海北陸地区大会
- 8 志峰祭
- 9 ニュース&トピックス



9月27日(金)・11月1日(金) 2年生 校外研修・遠足にて



2019年11月9日、10日、第11回高専祭—志峰祭—が本郷キャンパスで開催されました。「beginning」のテーマのもと、ステージ企画、模擬店、学科やクラス展示など学生と教員が一体となり作り上げた最高の2日間になりました。また、向日も天候に恵まれ、多くの来場者の皆さんにお越しいただき、富山高専のアピールの場となるとともに学生間の交流や成長に繋がるよい機会となりました。



志峰祭実行委員長 電気制御システム工学科4年 高橋和希

